

岩手県 地域少子化対策重点推進交付金実施計画概要

1. 地域少子化対策重点推進事業

自治体名	事業名	総事業費 (うち交付金所要)	補助率	事業概要
岩手県	【重点メニュー】 結婚支援企業・地域連携推進事業、いわてで家族になろうよ未来応援事業	262万円 (182万円)	3/4	複数企業の従業員の出会いの場を提供するイベントを企画運営する。実施にあたっては、市町村と連携して企業訪問を行い協力を促すほか、イベント参加前にスキルアップセミナーや婚活サポートセンター「i-サポ」の会員登録促進を行うもの。
	【コンシェルジュ】 岩手であい・幸せ応援事業（結婚支援コンシェルジュ事業）	470万円 (352万円)	3/4	結婚支援コンシェルジュの活用により、結婚支援に取り組む市町村を増加させるとともに、自治体間だけでなく企業等との連携も視野に事業範囲の拡大を目指し、市町村が実施する結婚支援に対する取り組みの深化を図るもの。
	【重点メニュー】 地域課題分析型少子化対策支援事業	871万円 (580万円)	2/3	地域の実情を踏まえた少子化対策のため、小規模町村と連携を図りながら伴走型支援を行い、地域オーダーメイド型の少子化対策企画立案に向け、協議会を設立し、各地域の強みや課題を分析し、ワークショップ形式の検討会を行うもの。
	【重点メニュー】 いわて家事・育児シェア普及推進事業費	277万円 (184万円)	2/3	女性の社会減対策として、「家事・育児シェアシート」等を作成し、家庭内の分担について考えるきっかけづくりを行ったり、男性の家事・育児参画を促し、女性が強くなるの推進、男性育休への理解醸成を図るために企業向け出張セミナーを行うもの。
	【重点メニュー】 いわてで生み育てる県民運動推進費	997万円 (664万円)	2/3	地域社会全体で子育て中の方や子どもを温かく見守り、支え、育む環境づくりに向けて、「結婚」「妊娠・出産」「子育て」のカテゴリに分け、メディアタイアップで情報発信を行う。また、市町村窓口において結婚応援パスポートの配布を行うほか、企業等に対し男性の育児休業の取得、家事・育児参画の促進を図る情報発信を実施するもの。
	【重点メニュー】 ライフデザイン形成支援事業（ライフプラン設計講座）	504万円 (378万円)	3/4	県内高校からモデル校を公募し、大学教授やファイナンシャルプランナー等により結婚、妊娠、出産、子育て、仕事等に係る必要な知識や情報を総合的に習得する講義を実施するほか、講座の内容に沿った結婚、妊娠・出産、子育て、仕事等についてデジタルコンテンツを作成し、講座を実施していない高校にも情報共有を図るもの。
	【重点メニュー】 岩手であい・幸せ応援事業（マッチングシステム改修）	758万円 (568万円)	3/4	「いきいき岩手」結婚サポートセンター「i-サポ」のマッチングシステムの高度化を図り、会員のマッチング率の向上及びシステムの利便性の向上による会員数増加を図るもの。

	ライフデザイン形成支援事業（ライフプランセミナー）	308 万円 (125 万円)	1/2	結婚新生活支援事業費補助の受給者に対し、結婚、妊娠、出産、子育て、仕事を含めた将来のライフプラン構築や、男性の育児休暇・育児休業取得や男性の家事・育児への参画を推進するため、知識や考え方を学ぶことができる講座の受講を義務付けるもの。
	岩手であい・幸せ応援事業（“いきいき岩手”結婚サポートセンター運営費）	3,926 万円 (2,617 万円)	2/3	結婚支援センターの運営として、対面での相談業務、マッチングシステムによる引き合わせ、出張相談会、会員数の増加及びセンター認知度向上のため周知広報、企業訪問等を実施するもの。
計		8,373 万円 (5,650 万円)		

※ 1 万円未満は切り捨て